

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 10 月 29 日

議 会 議 長 様

議席番号 9 番

議員氏名 野 口 俊 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 町長自身の集大成となる令和8年度当初予算編成方針は	窪田町長が新町長に就任してから早いもので、令和8年8月で任期満了となり、令和8年度の当初予算編成は町長自身の集大成となります。また、第6次杉戸町総合振興計画後期基本計画のスタートの年度にも当たり、実施計画を踏まえ着実に事業を推進していくことが求められています。しかしながら、引き続き、社会保障関係経費の増加や物価高騰による様々な経費の増加、さらには公共施設の老朽化対策経費の増加等、町の将来の投資につながる事業の展開など課題が山積しており、今後においても町政運営や住民生活に大きな影響を及ぼすことが十分考えられます。そこで、令和8年度の当初予算編成は、町長公約事業も含めどのように取り組まれていくのか、以下の点について伺います。 (1) 町の財政状況と令和8年度における当初予算編成方針は。 (2) 当初予算編成方針では、「愛着や親しみをもてる町にする予算」として、「まちのにぎわいづくり」、「町民の日常の生活環境の安心・安全」さらには、「DX事業」などを中心として予算編成に取り組むこととしているが、どのように検討し反映していくのか。 (3) 公約に掲げた4つの優先政策及び9つの課題に対する予算への反映状況は。また、課題となっている事業への工夫した点及び工程表どおりに進んでいない事業への対応をどのように考えているのか。	町長 副町長 総合政策課長 税務課長 担当課長

10月29日 午前・午後 8時30分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 旧東中学校跡地の今後は	(4) 歳入不足を財政調整基金で補てんせざるを得ない状況が続くなど、非常に厳しい財政状況下での当初予算編成になると思うが、財源不足への対応策をどのように考えているのか。また、財政の健全性確保策はどのように対応していくのか。 (5) 各会派からの予算要望についての対応状況は。 (6) 物価高騰等を背景とする景気低迷の可能性から、来年度の町税収入にも影響を及ぼすことが懸念されるが、町税収入（税目別に）をどのように見込んでいるのか。 東中学校と広島中学校の学校再編により、令和7年3月31日をもって東中学校は閉校し、65年の歴史に幕を下ろしました。旧東中学校跡地の利活用については、今後重要な行政課題と考えます。建物、敷地は町にとって貴重な財産であり、地域住民の方々からは高い関心が寄せられています。町ではこの閉校となった学校施設及び跡地の有効活用に向けどのように考えているのか、以下伺います。 (1) 学校跡地の活用方法について現在の取組状況は。 (2) 学校跡地活用検討委員会等の組織を設置するなど、今後どのような体制でこの課題に望む考えなのか。 (3) 住民アンケートや公募によるプロポーザル方式、さらには民間事業者により活用アイデア等を調査するサウンディング型市場調査など、様々な選定方法があるが、現在町としてどのような方式による学校跡地の利活用を考えているのか。 (4) 利活用に向けての今後のスケジュールは。 (5) 工事着手までの間、地域に学校施設を開放することはできないか。	町長 副町長 教育長 教育総務課長 担当課長